

このたび、広島大学は環境触媒化学研究分野において、広島大学における「優れた大学教員の確保・育成のための方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」に基づき雇用するテニュアトラック助教1名を国際公募します。

この公募により雇用する助教ポストは、テニュアトラック期間満了までにテニュア審査に合格することを条件として、准教授の上位職へポストアップすることを可能とした新たなポストです。新たな分野を切り開く研究計画提案のもとに、腰を据えて教育研究に専念していただくことを前提としています。

したがって、採用時の審査においては、それまでの教育研究業績の審査に加え、テニュアトラック期間に留まらず10年程度の中長期的な研究計画の内容について審査します。テニュア審査においては、その過程の到達度と将来の展望を加味して総合的に審査します。

広島大学は、採用されたテニュアトラック助教に対して、スタートアップ支援経費を措置します。また、メンター教員の配置等により教員が自立して研究活動を行うことのできる環境を整備しています。なお、テニュアが付与されなかった場合に、テニュアトラック期間の満了する日の翌日から1年を限度として、特任教員として雇用できる環境も整えています。

広島大学の理念、長期ビジョン、中期目標 (<https://www.hiroshima-u.ac.jp/about>) にご賛同いただき、広島大学の教育研究を背負ってご活躍いただける意欲のある方をお待ちしております。

広島大学長 越智光夫

広島大学の人事制度改革については、以下のURL先をご覧ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo>



広島大学（助教（テニュアトラック）/環境触媒化学）の 卓越研究員事業を通じた公募について

2020年4月

広島大学では、環境触媒化学分野の研究を強化発展させることを目的として、研究を主体的に遂行できる卓越研究員を助教（テニュアトラック）として受け入れるため、下記の要領で教員を公募する。

【公募内容】

職名：助教（テニュアトラック）

人員：1名

分野：環境触媒化学

※特に、触媒材料、電池電極材料などへの応用を指向した新しい無機材料の設計、合成、構造解析、および物性・機能評価等に関する業績を有すること。

所属（配属）：広島大学学術院（大学院先進理工系科学研究科応用化学プログラム）

【応募方法・資格】

- (1) 本公募は、文部科学省 2020 年度卓越研究員事業に沿って行う。応募資格は、文部科学省 2020 年度卓越研究員への申請資格に準ずる。応募者は以下の URL より、卓越研究員への申請を行うこと（卓越研究員の申請締切は 2020 年 4 月 23 日（木）17 時）。

<https://www.jsps.go.jp/j-le/index.html>

- (2) 本公募の応募者には、広島大学へ「事前連絡」を行うことを求める。上記卓越研究員事業への申請と共に、卓越研究員事業への申請内容を、広島大学 学術・社会連携企画グループ(kenkyu-conso@office.hiroshima-u.ac.jp)へ、締切までに電子メールで送付すること。

応募締切（広島大学への事前連絡締切）：2020年4月24日（金）17時（日本標準時）

- (3) 上記の専門分野において研究実績があり、教育と研究を通して同分野の発展に貢献できること。
- (4) 研究に対する柔軟性があり、新しい応用対象や異なる研究分野へ関心を広げられること。
- (5) 国内外の様々な分野の研究者と共同研究を進めることができること。
- (6) 他のスタッフと協調して業務を遂行できること。

【教育活動】

本募集における助教は教育への熱意を有することが求められています。テニュア資格審査に関しては、学部および大学院の講義や実験の担当、および学部生や大学院生の研究指導を通じた教育への取り組みもテニュア審査での評価対象となります。

【雇用条件等】

- (1) 任期・着任時期

- ① 採用予定年月日は、2020年10月1日（10月1日以降、2020年度中のできる限り早期）
- ② テニュアトラック期間：5年。広島大学のテニュアトラック制に関する規則に基づき、テニュアトラック期間が満了する6ヶ月前までに准教授でのテニュア付与についての審査を行い、これに合格すれば

テニユアを付与し、准教授に昇任する。

- ③ 最終審査の結果、テニユアを付与しなかったときは、テニユアトラック期間の満了をもって退職となる。
- ④ テニユアトラック期間に出産・育児・介護のライフイベントがあった場合には、休業期間に応じテニユアトラック期間を一定期間延長することができる。

(2) 給与等

- ① 採用となった方には、年俸制（2020年4月施行の新制度）が適用される。
- ② 採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合があるので問い合わせること。
- ③ 保険については、文部科学省共済組合、雇用保険及び労働災害保険に加入（保険料等は法律に応じた率で個人から控除、事業主が負担）。

(3) 勤務条件等

- ① 就業に当たっては、広島大学の諸規則を適用する。
- ② 勤務場所は広島大学（東広島キャンパス）。
- ③ 勤務形態については、1日7時間45分、週38時間45分勤務とするが、専門業務型裁量労働制を適用し、所定の勤務日に勤務した場合は、1日7時間45分勤務したものとみなす。
- ④ 勤務日は、原則として月曜日から金曜日（祝日を除く。）であり、休日は、原則として土曜、日曜、祝日となる。
- ⑤ 出産、育児等に関する休暇・休業制度あり。

(4) その他

- ① 募集者名：国立大学法人広島大学
- ② 試用期間：あり（6月間）（広島大学職員就業規則）
- ③ 応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。

【当事者間交渉（事前連絡）について】

- (1) 本公募への応募にあたっては、卓越研究員事業への申請（2020年4月23日締切）が必須である。卓越研究員制度については上記の日本学術振興会（JSPS）ウェブサイトにある公募要領等をよく参照のこと。
- (2) 広島大学へ提出された書類（2020年4月24日締切）を元に、広島大学での選考を行う。選考にあたっては、別途資料を求められることがある。また、推薦者へ直接コンタクトを取ることがある。
- (3) 選考過程において、旅費本人負担にて面接を行う予定。面接の実施は、5月中旬から6月上旬を予定し、応募者に別途通知する。面接は、英語による模擬授業を含む。
- (4) 当事者間交渉（事前連絡）による選考結果の通知は、7月末を予定する。選考結果によっては、本公募を卓越研究員事業における事前連絡不要ポストへ変更する可能性がある。

【問い合わせ先】

広島大学 学術・社会連携室 学術・社会連携企画グループ 卓越研究員事業担当
問合せ先: kenkyu-conso@office.hiroshima-u.ac.jp

【備考】

- (1) 広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、病院などの教育研究組織に配属される。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事するが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもある。
- (2) 広島大学では教員の分野ごとに採用最低基準を定め、人事選考過程の第一次選考において本基準を適用し、最低基準を満たした方を選考対象とする。本公募で適用する採用最低基準は以下の URL に掲載している。
<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment/kyoinkobo/>
- (3) 新任教員・若手研究者等の各研究者のステージに沿った教員研修（FD 研修）・セミナー等を充実させ、英語論文、科研費、その他の申請書の書き方、研究室のマネジメント概論等、必要な研修を受講することができる環境となっている。
- (4) 外国人研究者の応募を歓迎する。
- (5) 以下の女性研究者支援を行っている。
 - ①広島大学男女共同参画推進室及び人材育成推進室女性研究者キャリアアップ部会と連携した女性研究者の受け入れ態勢整備。
 - ②大学内外の保育施設の斡旋。
※男女共同参画推進室のホームページ <https://www.hiroshima-u.ac.jp/gender>
- (6) 広島大学では本人事以外にも本学の求人情報（研究職、事務職等）を提供しています。配偶者が就業を希望される場合等にご参照ください。
求人情報：<https://www.hiroshima-u.ac.jp/employment>

(参考)

広島大学ホームページ <https://www.hiroshima-u.ac.jp/>

広島大学大学院先進理工系科学研究科 <https://www.hiroshima-u.ac.jp/adse>